

■ 調査設計について

調査票種別	調査方法	対象数	備考
1 身体障害者調査	郵送	910	・サービス利用者はその全数(約1,500人)を対象とし、非利用者は抽出で500人を対象とする。 ・調査票は障害種別に5種類を作成する。サービス利用者・非利用者は、分けて集計する可能性を考慮し、用紙の色やマーク等の何らかの方法で識別できるようにしておく。
2 知的障害者調査	郵送	215	
3 精神障害者調査	郵送	240	
4 難病患者調査	郵送	220	
5 障害児調査	郵送	330	
6 施設入所者調査	郵送	85	
合計		2,000	

調査票種別	調査方法	調査数(概数)	備考
7 相談支援機関利用者等調査	窓口で直接配布	100	・現在はサービス未利用でも今後を考えて相談機関を訪れた発達障害児の保護者等を主に想定するが、おとなの発達障害も想定した聞き方とする。
8 通級指導教室の児童・生徒調査	学校を通じて配布	100	・通級指導教室を利用している児童生徒に学校経由で配布。
合計		200	